

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	37	災害対策 火災に対する対策は防災訓練等で出来ていたが、地震や水害等に対する防災訓練や対策が不十分であった。	<ul style="list-style-type: none"> ・火災・水害・地震時に対する対応マニュアルの見直しを委員会にて実施する。 ・作成した対応マニュアルを研修で全職員に周知する。 ・防災訓練では、年2回昼夜の火災訓練を合わせて水害・地震時の防災訓練も実施する。 	職員に周知。また何時でも解りやすいように、フローと避難経路図を作成し各ユニットに貼っておく。 火災訓練実施日に合わせ、水害・地震等の防災訓練を実施する。(地域の方、ご家族も参加していただけるよう運営推進会議日の実施も検討)	12 か月	
2	4	運営推進会議を活かした取り組み 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、今年度は1回しか実施できなかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・2か月に1回は、必ず実施する。 会議体としては、計画はするが実施できるかどうかは分からない。その際は、アンケートや書面等で実施する。 	事前に今年度の運営推進会議の日程を計画し、関係各所へ連絡。状況により会議が実施できない場合は、その旨を文書にて知らせ、アンケートや書面などで意見等を集約する。	12 か月	
3	1	理念の共有と実践 理念は掲げており、目のつくところに掲示はしているが、その理念を常時職員間で共有し実践することが出来ていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・法人理念を基に、全職員が覚えやすい事業理念を作り、共有し実践することができる。 ・年に一度の事業計画での内部研修でも再確認を行っていく。 	全職員から5月中に事業理念を募集し、法人理念に基づいた事業理念を作成。全員で共有し日々の業務で実践していく。 内部研修の際に理念に基づいて業務を行えているかを再確認する。	1 か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		
実施段階		取り組んだ内容 (↓該当するものすべてに○印)
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/> ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/> ②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/> ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/> ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/> ⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/> ①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/> ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/> ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/> ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/> ⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/> ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/> ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/> ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/> ④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/> ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/> ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/> ③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である)
		<input type="radio"/> ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/> ⑤その他(6月の運営推進会議にて外部評価の結果報告を行う予定)
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/> ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/> ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/> ③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/> ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/> ⑤その他()